

えがお
愛顔の

とくべつしえんがっこうぎのうけんてい
えひめ特別支援学校技能検定

テキスト

せい そう
清 掃

じざい
— 自在ぼうき —



愛媛県イメージアップキャラクター




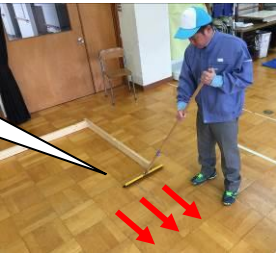


みきやん




えひめけんきょういくいいんかい
愛媛県教育委員会

R2年度（7訂版）

じざい てじゅんひょう 【自在ぼうき】手順表

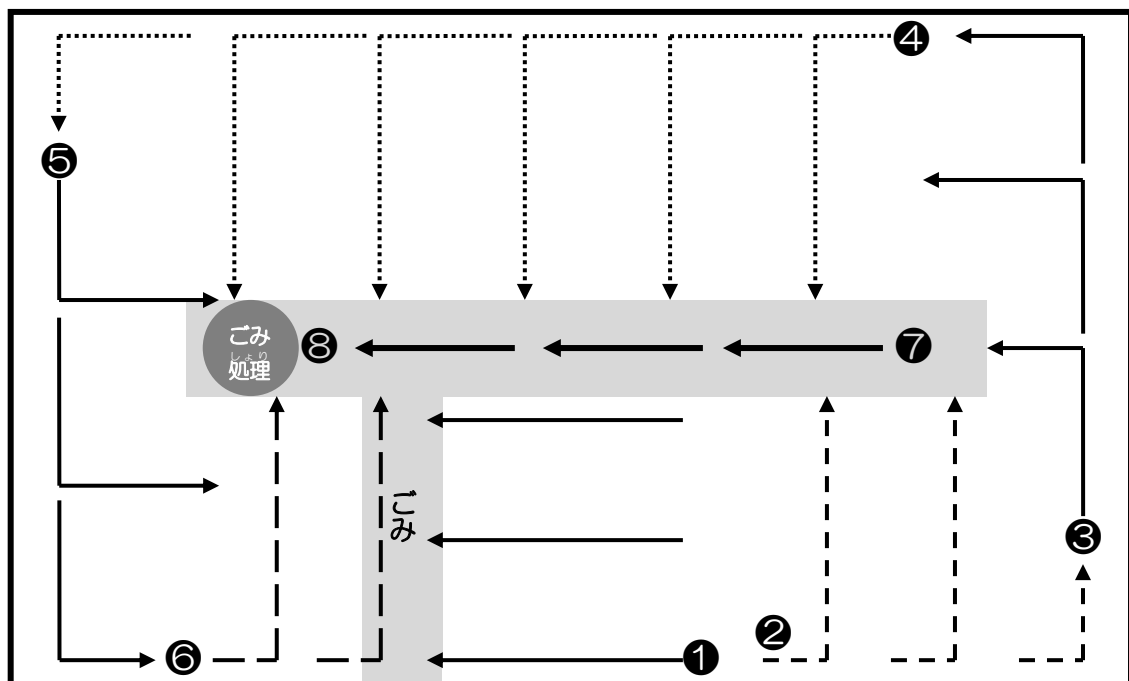
せいげんじかん ぶん
制限時間 6分

さぎょうこうてい 作業工程	さぎょうないよう 作業内容	しゃしん とう 写真・イラスト等
1 み 身だしなみ	① せいそう ふくそう 清掃にふさわしい服装をする。 ② せいけつ き っ 清潔に気を付ける。	
2 どうくじゅんび 道具準備	① しんさいん ばん へんじ 審査員「0番△△さん」返事をして、スタート位置に立つ。 しんさいん じゅんび はじ 審査員「準備を始めてください。」準備を始める。 どうく かくにん た ほうこく 道具を確認し、足りないものがあれば報告する。 ② さぎょうひょうばん じざい □作業表示板 □自在ぼうき (45cm) ぶんか □文化ちりとり ③ じゅんび ほうこく 「準備ができました。」と報告する。	
3 さぎょうかいし 作業開始  にゅうしつあいさつ 入室挨拶	① しんさいん さぎょう はじ 審査員「では、作業を始めてください。」 て あ なまえ はじ い 手を挙げ「(名前)です。始めます。」と言う。 ② さぎょうひょうばん た 作業表示板を立てる。 ③ て と じつれい いちれい ほうきを手に取り、「失礼します。」と一礼して しつない はい 室内に入る。	
4 は さぎょう 掃き作業	① ていりぐち は 出入口を掃く。 ある かくほ 歩くスペースを確保 ②～⑥ へ や すみ じぶん こうほう は 部屋の隅を、自分のかかとのやや後方から掃き はじめ、はばきから はな ぜんぼう 幅木から離れずに前方にまっすぐほうき を出す。 ② つま さい まえ た だよこ つま先の前までほうきを出し、そこから真横に は える じば は こと ゆか 掃く。(L字掃き) ひと掃き毎に床にほうきを かる すす 軽くたたきつけながら進む。 はばき たい 幅木に対して、ほうきのヘッドが斜めになる。 ⑦ ③ ちゅうおう あつ いっかしよ あつ 中央に集めたごみを、一か所に集める。 ⑧ ④ ぶんか と い あつ かいしゅう 文化ちりとりを取りに行き、集めたごみを回収する。	  

5	てんけん 点検	<p>① <small>よすみ ちゅうおう と のこ</small> 四隅と中央などに、ごみの取り残しがないか <small>かくにん</small> 確認する。</p>	
6	たいしつあいさつ 退室挨拶 かたづけ 片付け	<p>① <small>でくち しつない む しつれい</small> 出口で、室内に向かって「失礼しました。」と <small>いちれい たいしつ</small> 一礼し、退室する。</p> <p>② <small>しきざいおきば もと</small> ほうき、ちりとりを資機材置場に戻す。</p> <p>③ <small>さぎょうひょうじばん しきざいおきば もと</small> 作業表示板を資機材置場に戻す。</p>	
7	さぎょうしゅうりょう 作業終了	<p>① <small>いち たて て あお</small> スタート位置に立ち、手を挙げ「終わりました。」 <small>ほうこく</small> と報告する。</p> <p>② <small>しんさいん あいさつ</small> 審査員に「ありがとうございました。」と挨拶 する。</p>	

《作業図：掃き作業の手順》

※番号は掃く方向の順番を表す。掃く回数は適宜変えて構わない。



じざい かいせつ 【自在ぼうき】 解説

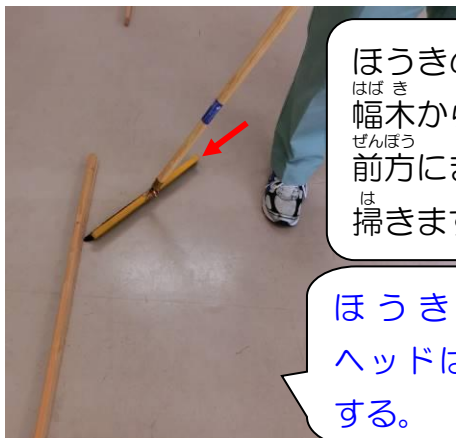
1	※【清掃の基本】解説 ①身だしなみを参照
2 道具準備	※【清掃の基本】解説 ②道具準備を参照 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>
3 作業開始	※【清掃の基本】解説 ③作業開始、④入退室挨拶を参照
4 掃き作業	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> じざい も かた 自在ぼうきの持ち方 </div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ていりぐち 出入口 </div>  </div> <div style="width: 50%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>●反時計回りで作業をするため、左手が上、右手が下で、右手は順手に持ちます。また、柄の先端を左手親指で押さえます。これは、作業中に、柄が人に当たってけがをさせたり、窓や物に当たって壊したりするのを防ぐためです。</p> <p>●自在ぼうきは左右どちらでも扱えるようになると、どのような場所でもきれいに掃くことができますが、基本として左手が上、右手が下の形を練習しましょう。</p> </div> </div>

4

掃き作業
はきしやう

かへぎわ
壁際

こうほう ぜんほう は
■後方から前方へ掃きます。



ほうきの毛先を
はばき はな
幅木から離さず
ぜんほう
前方にまっすぐ
は
掃きます。

ほうきの柄と
え なな
ヘッドは斜めに
する。

つま先の前まで
さき まえ
ほうきをだし
だ
そこから真横に
まよこ
は
掃きます。



- なるべくほこりを立てないように作業するために、押さえ掃きをします。
ほうきを振り上げるように強く掃くと、ほこりが舞い上がってしまいます。
※「押さえ掃き」とは、毛先を床から離さずに軽く押さえるように掃くことです。
- 毛先についたほこりを落とすために、ひと掃きごとに床にとんと軽く毛先をたたきつけます。掃き終わりよりも内側に毛先をたたきつける。(ごみの上にならないように)

- ほうきについたほこりを散らさないように、最初から最後までほうきの同じ面を使って掃きます。
- ほうきの柄を斜めにして、毛先だけが幅木や机の脚などに当たるように気を付けます。

すみ
隅



ほうきを斜めにし、
すみ
隅を掃く。



すきま は
隙間なく掃く。



からだ む か つぎ
体の向きを変えて次の
かへぎわ いたう
壁際へ移動する。

4

掃き作業

ごみの処理



ちゅうおう あつ
中央に集めたごみを、一か所
あつ
に集めます。

ただ かま
正しい構えでほうきを
も
持ちます。(ほうきを
わき はさ
脇で挟む)



ぶんか なか
文化ちりとりの中にほうき
けさきはんぶんい
の毛先を半分入れるように
と
してごみを取ります。
ちりとりを一定方向に下げ
いっていほうこう さ
ながらごみを取ります。

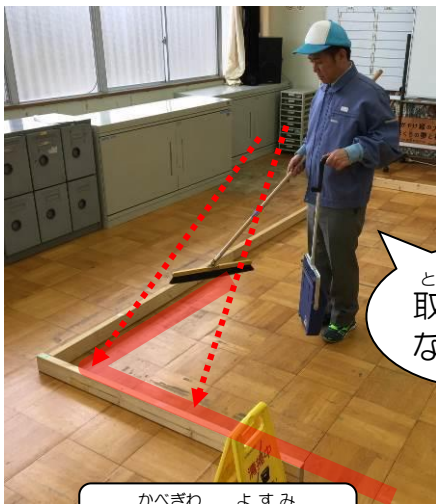
けさきぜんたい
毛先全体をちりとり
ぶつけるとごみが両端から
りょうはし
こぼれてしまいます。

5

点検

点検

と のこ
■ごみの取り残しがないか点検します。



かべぎわ よすみ
壁際、四隅

と のこ
取り残しなし。

と のこ
取り残し
なし。



ちゅうおう
中央

※ごみの取り残しがあれば自在ほうきと文化ちりとりで取ります。

6

退室・片付け



●自在ぼうきは壁などに立て掛けず、床に寝かせて置くようにします。立て置いておくと、誤ってぶつかったとき倒れて危険ですし、壁を傷つけてしまうこともあります。

※道具の手入れについて⇒「豆知識1」を参照

7
終了

■仕事は、時間内に終わることが大切です。効率良く確実に清掃を終える努力をしましょう。

豆知識

1

日頃から、道具の手入れをしておくことも大切です。毛先にほこりがついていたり、毛先が割れたりしているほうきでは、きれいに掃くことはできません。道具が長持ちすることにもつながります。



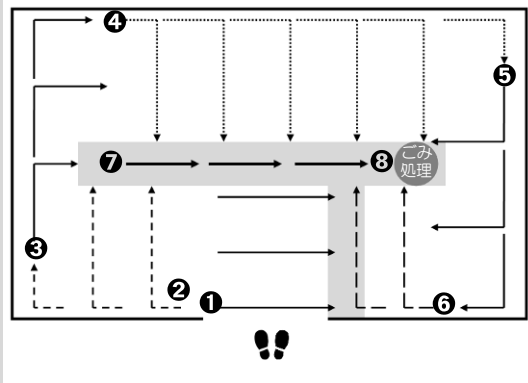
「毛かき」

ほうきの毛についたごみやほこりを取り除く道具です。

メモ

1

左利きの人で、反時計回りが難しい人は、持ち方と作業手順を反対にしても構いません。



愛媛県イメージアップキャラクター
みきゃん

じざい ひょうかひょう 【自在ぼうき】 評価表

せいげんじかん ぶん 制限時間 6分 << がつ 月 にち 日 >>

		こ う 目	評 価	び こ う 考
1	①	<input type="checkbox"/> 身だしなみを整えている。 ※身だしなみ評価表を参照		
準備 2	①	<input type="checkbox"/> 道具を確認し、足りないものがあれば報告する。		
作業開始 3	①	<input type="checkbox"/> 適切な声の大きさや態度で作業開始を伝える。		
	②	<input type="checkbox"/> 作業表示板を適切な位置に置く。		
4 掃 き 方 業	持ち方	<input type="checkbox"/> 柄の先端を親指で押さえ、もう一方の手は順手で持つ。		
	掃 き 方	<input type="checkbox"/> 幅木に対してほうきのヘッドを斜めにして掃く。		
		<input type="checkbox"/> ごみを踏まないように、掃き進める。		
		<input type="checkbox"/> 押さえ掃きをし、掃き終わりで毛先を振り上げない。		
		<input type="checkbox"/> ひと掃きごとに床に自在ぼうきを軽くたたきつけ、毛先についたほこりを落としながら作業を進める。		
		<input type="checkbox"/> 幅木や机の脚に、ほうきを当てないように掃く。		
		<input type="checkbox"/> 決められた順番で掃き進め、中央にごみを集める。		
	ごみ処理	<input type="checkbox"/> 無理のない姿勢で、正しい構えで掃き進める。		
	<input type="checkbox"/> 文化ちりとりの中に、ほうきの先を半分入れるようにしてごみを取る。			
	<input type="checkbox"/> 取り残しがないようにごみを取る。			
5 点 検	①	<input type="checkbox"/> ごみの取り残しはないか確認し、取り残しているごみがあれば取る。		
片付け 6	①	<input type="checkbox"/> 使用した道具を全て資機材置場に戻す。		
作業全体 7	①	<input type="checkbox"/> 適切な声の大きさ・態度で挨拶や報告をする。		※ 発語がない場合は手を挙げて合図する。
	②	<input type="checkbox"/> きびきびとした行動で、スムーズに作業を進める。		
かかった時間		分	秒	〇の数

コメント

きゅう
級

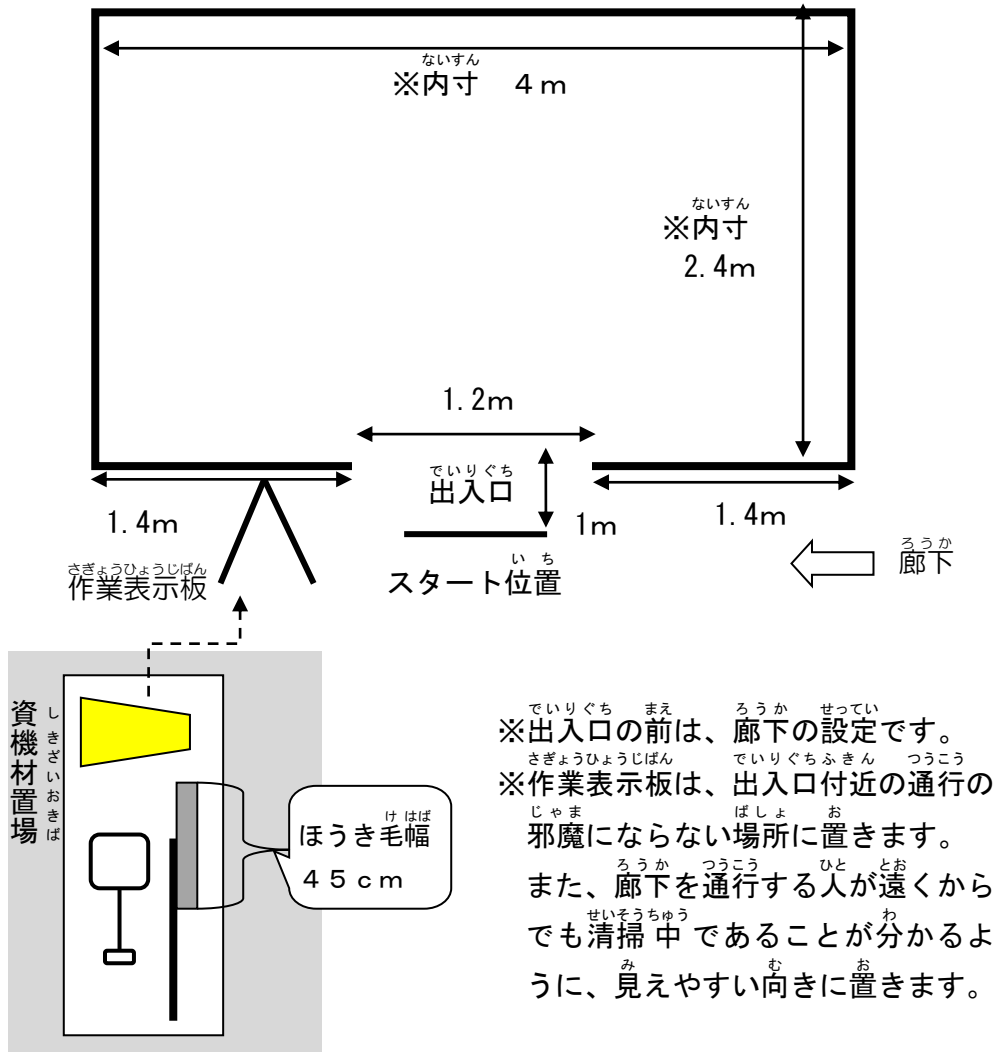
〇の数	1,2	3,4	5,6	7,8	9,10	11,12	13	14	15	16
きゅう級	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

・できていない評価項目に☑を入れます。評価欄の枠内の全ての課題がクリアできれば〇がつきます。

ば せってい じざい 《場の設定》 自在ぼうき

- 1 テープ又は幅木により区画されたおよそ2.4m×4mの範囲を試技コートとします。
- 2 テープ又は幅木の上には壁があるものとして作業を行います。
- 3 テープを使用して試技コートを設定した場合
試技中にごみを試技コートの外に出た場合、適切にごみを試技コート内に掃き入れて集めることとします。
- 4 床におがくずをまいて行います。(おがくずは、少し湿らせた細かい目のものを使用。)
- 5 資機材について
ほうきは、自在ぼうき(毛幅45cmのもの)を使用します。

はいちず かいじょう つごう へんこう
配置図 (会場の都合で変更することがあります。)



↑シート上で準備をします。